

超党派「国民の質の高い睡眠のための取り組みを推進する議員連盟」（略称：睡眠議連）

第2回総会が開催されました

令和5年4月27日(木)9～10時に、衆議院第2議員会館第7会議室において、超党派「国民の質の高い睡眠のための取り組みを推進する議員連盟」（略称：睡眠議連）第2回総会が開催された。古川俊治事務局長(自民、参)の進行の下、田村憲久会長(自民、衆)と内村直尚理事長の挨拶に引き続き、以下のヒアリングがなされた。

(1)「腕時計型ウェアラブル端末とアルゴリズムによる睡眠測定と検診サービス等」（株式会社 ACCELStars 代表取締役 CEO：宮原禎氏）

(2)「睡眠の謎に挑む～基礎研究から睡眠ウェルネスへ～」(株式会社 S⁺ UIMIN 代表取締役社長：柳沢正史氏、日本睡眠学会理事)

(3)「Google テクノロジーがもたらす睡眠の質向上による国民のウェルビーイング」（グーグル合同会社 Head of Home 事業統括デバイス&サービスパートナーシップ：千川原智康氏）

最新テクノロジーを駆使した事業展開が提示され、いずれの内容も、睡眠議連の目的である、国民が質の高い充実した睡眠を享受できるようにアカデミア・産業界と連携し、科学的な知見を重視した実効性のある睡眠に関する対策を打ち出すことに寄与しうると思われた。

意見交換では、三ツ林裕巳氏(自民、衆)と舟山康江氏(国民、参)から踏み込んだ質問がなされ、予定時間を超えての白熱した討議がなされた。今年度内の第3回総会の開催を予定して、第2回総会を終了した。日本睡眠学会としては、睡眠科の標榜を優先課題として、今後とも関係各所に働きかけていく方針である。学会員諸兄の、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げる次第である。

当日の出席者は、以下の通りである。

【出席者】敬称略

・睡眠議連(30名)：

[衆議院] 亀岡偉民(自民)、田村憲久(自民)、堀内詔子(自民)、三ツ林裕巳(自民)、田嶋要(立憲)、一谷勇一郎(維新)、和田勇一郎(維新)、田中健(国民)、古川元久(国民)〈本人出席〉、赤澤亮正(自民)、工藤彰三(自民)、逢坂誠二(立憲)、源馬謙太郎(立憲)、早稲田夕季(立憲)、市村浩一郎(維新)、藤巻健太(維新)、中川康洋(公明)、古屋範子(公明)〈代理人出席〉

[参議院] 長峯誠(自民)、古川俊治(自民)、星北斗(自民)、伊藤孝恵(国民)、舟山康江(国民)〈本人出席〉、石田昌宏(自民)、自見はなこ(自民)、比嘉奈津美(自民)、青島健太(維新)、東徹(維新)、片山大介(維新)、鈴木宗男(維新)〈代理人出席〉

・株式会社 ACCELStars(3名)

宮原禎(代表取締役 CEO)、池田誠也(執行役員)、原口敦(パブリックアフェアーズマネージャー)

・株式会社 S⁺ UIMIN(1名)

柳沢正史(代表取締役社長、筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構機構長・教授、日本睡眠学会理事)

・グーグル合同会社(3名)

千川原智康(Head and Home 事業統括デバイス&サービスパートナーシップ)、松田千枝(Fitbit ヘルスソリューション部事業開発マネージャー)、鈴木渉(グーグル・クラウド・ジャパン合同会社政府渉外・公共政策部長)

・厚生労働省(4名)

田邊和孝(健康局健康課女性の健康推進室長)、鈴木和代(大臣官房厚生科学課課長補佐)、中村宇一(労働基準局安全衛生部労働衛生課産業保健支援室長)、山宮知(健康局健康課厚生労働技官課長補佐)

・こども家庭庁(1名)

吉川裕貴(成育局母子保健課生殖補助医療対策推進官)

・サポートメンバー(2名)

大久保勉(前久留米市長、元参議院議員)、高山智司(元衆議院議員)

・日本睡眠学会(5名)

内村直尚(理事長)、千葉伸太郎(副理事長)、本多真(総務委員会委員長)、八木朝子(副総務委員長)、山寺亘(事務局長)

山寺 亘 (事務局長)